保険毎日新聞　2017.8.7

(第3種郵便物認可)　保険毎日新聞　2017年(平成29年) 8月7日(月曜日)　(10)

J. D. パワー

日本自動
代理

J. D. パワー アジア・パシフィック、新規加入満足度調査
量、説明力の改善による
理店系では朝日火災、
は、直近の自動車保険
から切り替えて新たに
理店の対応実態なども

同調査によると、代理店系保険会社の満足度は昨年から17ポイント向上し、585ポイントとなった。満足度の向上に伴い、次回更新時の契約意向について「必ず契約する」と回答した割合が2ポイント向上の15%となっており、顧客のロイヤルティーは高まりつつあると言える。

また、契約時に代理店の担当者から「補償内容の説明があった」と回答する割合の増加が見られ、説明を受けた顧客は、自身の契約した保険の補償内容についての理解が深まり、満足度も高く、それに伴い継続契約の意向も高いことが明らかとなった。加えて、「専門用語で話していた」「説明が分かりにくい」「説明が不足」といった経験をした顧客の割合は減少しており、担当者の説明力の改善も見られた。代理店担当者に

マンション向け災害時ツールの名称変更

テンフィートライト　説明動画を制作、公開

マンション向けインターネット接続サービス『ゆいぽた®』を「災害時ICTサービス『ゆいぽた®』」と改めた。

「ゆいぽた®」は、地震などの災害時にマンションの管理組合役員や管理会社などの「管理者」や「居住者」が情報提供者となって、安否状況、被害状況、復旧状況などの情報を「ゆいぽた®」を介して配信し、他の居住者がその情報を入手することで、情報に応じて取るべき行動の判断に役立つサービス。「ゆいぽた®」が居住者間の情報通信を支援するサービスであることから、ICT（Information and Communication Technology）としている。

また、同サービスのコンセプトと必要性、主な機能と利用シーンなどを分かりやすくまとめた動画を作成。既に、動画閲覧サイトYouTubeに「株式会社テンフィートライト公式動画チャンネル」を開設し、同サービス動画をアップした。さらに、「災害時ICTサービス『ゆいぽた®』公式サイト」も開設している。

動画の一部

マンション向け災害時ツールの名称変更

テンフィートライト　説明動画を制作、公開

マンション向けインターネット接続サービス『ゆいぽた®』を「災害時ICTサービス『ゆいぽた®』」と改めた。

「ゆいぽた®」は、地震などの災害時にマンションの管理組合役員や管理会社などの「管理者」や「居住者」が情報提供者となって、安否状況、被害状況、復旧状況などの情報を「ゆいぽた®」を介して配信し、他の居住者がその情報を入手することで、情報に応じて取るべき行動の判断に役立つサービス。「ゆいぽた®」が居住者間の情報通信を支援するサービスであることから、ICT（Information and Communication Technology）としている。

また、同サービスのコンセプトと必要性、主な機能と利用シーンなどを分かりやすくまとめた動画を作成。既に、動画閲覧サイトYouTubeに「株式会社テンフィートライト公式動画チャンネル」を開設し、同サービス動画をアップした。さらに、「災害時ICTサービス『ゆいぽた®』公式サイト」も開設している。

動画の一部